

6 救助・警防業務の状況



(平成 29 年度より運用を開始した無人航空機 (ドローン))

救助・警防業務の概要

平成 29 年中の管轄地域における救助出動件数は 99 件であり、救助人員は 60 人であった。地域別の出動件数は、「三島市」56 件、「裾野市」25 件、「長泉町」18 件であり、事故種別では、「交通事故」が最も多く 36 件、次いで「建物等による事故」の 34 件となっている。

警防出動件数は 1,307 件となっている。地域別の出動件数は、「三島市」734 件、「裾野市」353 件、「長泉町」220 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 846 件、次いで「ヘリ支援」の 222 件となっている。

救助活動の概況

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

種 別		合 計	火災 ¹⁶		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建 物	建物以外								
地 域	出動件数	99	5		36	10		4	34			10
	(件)	(4)										
合 計	救助人員	60	1		24	6		1	21			7
	(人)	(4)										
三島市	出動件数	56	4		19	6		3	19			5
	救助人員	32										
裾野市	出動件数	25			12	2			7			4
	(2)	(2)										
裾野市	救助人員	15			4	2			5			4
	(1)	(1)										
長泉町	出動件数	18	1		5	2		1	8			1
	(2)	(2)										
長泉町	救助人員	13			8	2			3			
	(3)	(3)										

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC～御殿場 IC 間（駒門 PA を含む。）、下りの裾野 IC～沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC～御殿場 JCT 間、下りの長泉沼津 IC～新富士 IC 間（駿河湾沼津 SA を含む。）とする。（以下、同じ。）

¹⁶ 「火災」とは救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。（以下、同じ。）

月別救助活動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	2							2			
	救助人員	1							1			
2月	出動件数	13			8	1			4			
	救助人員	9			8				1			
3月	出動件数	10 (1)			3 (1)				6			1
	救助人員	7 (1)			2 (1)				5			
4月	出動件数	9			3	1			4			1
	救助人員	6			1				4			1
5月	出動件数	10 (2)	2		4 (2)	2			2			
	救助人員	5 (3)			3 (3)	1			1			
6月	出動件数	4			2	1		1				
	救助人員	2			1	1						
7月	出動件数	7			3				4			
	救助人員	3			1				2			
8月	出動件数	10	1		2	1		1	2			3
	救助人員	6			2	1			1			2
9月	出動件数	6			3	1						2
	救助人員	1										1
10月	出動件数	9			2	1		1	3			2
	救助人員	9			3	1		1	2			2
11月	出動件数	12 (1)	1		3 (1)	2		1	4			1
	救助人員	7			1	2			3			1
12月	出動件数	7	1		3				3			
	救助人員	4	1		2				1			
合計	出動件数	99 (4)	5		36 (4)	10		4	34			10
	救助人員	60 (4)	1		24 (4)	6		1	21			7
前年	出動件数	79 (2)	4		30 (2)	4			25			16
	救助人員	44 (3)	2		20 (3)	1			15			6
増減	出動件数	20 (2)	1		6 (2)	6		4	9			△ 6
	救助人員	16 (1)	△ 1		4 (1)	5		1	6			1

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

警防活動の概況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自火 報発報	ガス 漏洩	漏洩 処理	施設 漏洩	毒劇 物放射能	火災 警戒	怪煙 確認	調査	自然 災害	風水 害	無応 答確認	ヘリ 支援	警戒 その他	救急 応援	検索 活動	誤報 等	管外 出動
合計	1307 (17)	49		46 (2)			8	22	38 (1)		17	19	222	23 (1)	846 (12)		17 (1)	
三島市	734	29		22			6	9	31		16	10	114	20	473		4	
裾野市	353 (6)	11		17 (1)			1	10	4 (1)			7	79		219 (4)		5	
長泉町	220 (11)	9		7 (1)			1	3	3		1	2	29	3 (1)	154 (8)		8 (1)	

月別警防活動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自火 報発報	ガス 漏洩	漏洩 処理	施設 漏洩	毒劇 物放射能	火災 警戒	怪煙 確認	調査	自然 災害	風水 害	無応 答確認	ヘリ 支援	警戒 その他	救急 応援	検索 活動	誤報 等	管外 出動
合計	1307 (17)	49		46 (2)			8	22	38 (1)		17	19	222	23 (1)	846 (12)		17 (1)	
1月	147 (2)	8		2			2	2	3		4	4	21	1	100 (2)			
2月	117 (1)	3		7			2	3			3	4	18		77 (1)			
3月	101 (2)	5		3				2	2			1	12	1 (1)	73 (1)		2	
4月	112 (1)	7							4			1	28	1	70 (1)		1	
5月	92 (3)	5		5				3					18	1	59 (3)		1	
6月	73	1		4			1	1	3			2	13	4	44			
7月	96 (1)			3			1	3	7		1	2	16	2	59 (1)		2	
8月	100 (1)	4		6				2	3			2	19	4	59 (1)		1	
9月	125 (2)	6		5				4	4		1		18	4	78 (1)		5 (1)	
10月	111 (2)	3		2			1		8 (1)		8	2	17	4	64 (1)		2	
11月	107			4					4			1	22	1	74		1	
12月	126 (2)	7		5 (2)			1	2					20		89		2	

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、一旦、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の7隊を登録している。

(平成30年4月1日現在)

区 分	部隊数 (隊)
合 計	7
消火部隊	4
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(平成28年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練)